

平成25年度 高体連事業報告

【高体連資料・事業報告】

1. 25年度大会結果

①北信越高等学校体育大会

6月15日(土)～16日(日) *射水市大島弓道場

《団体の部・男子》 予選 金沢市工 40射30中 決勝トーナメントへ 小松明峰 14中 金沢泉丘 17中 決勝トーナメント (20射) 1回戦 金沢市工 11 - 11 砺波工業 4 - 3 準決勝 金沢市工 11 - 14 若狭東 《 第3位 金沢市工 》	《団体の部・女子》 予選 小 松 40射22中 決勝トーナメントへ 星 稜 19中 金沢錦丘 25中 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 1回戦 金沢錦丘 9 - 10 新潟東 小 松 15 - 11 伊那弥生ヶ丘 準決勝 小 松 7 - 10 新潟明訓 《 第3位 小 松 》
《個人の部・男子》 決勝進出者 清水 心 (羽咋工業) ○○× 野澤 諒 (金沢市工) ○○×	《個人の部・女子》 決勝進出者 なし

②北信越高等学校新人大会

11月23日(土) *福井県立武道館

《団体の部・男子》 予選 小松工業 24射 17中 決勝トーナメントへ 県立工業 11中 羽咋工業 18中 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 12射 1回戦 羽咋工業 6 - 7 上越総合 小松工業 8 - 6 武生東 準決勝 小松工業 8 - 11 長野日大 《 第3位 小松工業 》	《団体の部・女子》 予選 県立工業 24射 6中 金沢二水 10中 小 松 16中 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 12射 1回戦 小 松 7 - 9 砺波工業
《個人の部・男子》 予選通過者 福島 渉 (星 稜) 南 皓登 (小松工業) 決勝進出者 《 福島 渉 (星稜) ○○ 第1位 》	《個人の部・女子》 予選通過者 五月女 望 (金 沢) 久藤史緒里 (金沢二水) 決勝進出者 なし

③全国高等学校総合体育大会

8月1日(木)～4日(日) *北九州市特設弓道場

《団体の部・男子》 予選 金沢市工 20射14中 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 1回戦 金沢市工 12 - 7 樫原 2回戦 金沢市工 17 - 14 青豊 3回戦 金沢市工 13 - 13 秀岳館 4 - 5 5位～8位決定戦 金沢市工 10射 9中 《 第5位 金沢市工 》	《団体の部・女子》 予選 小 松 20射 14中 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 1回戦 小松 12 - 11 鳥取西 2回戦 小松 8 - 13 綾瀬
--	--

《個人の部・男子》 予選 山本 涼太（羽 咋） 4射2中 玉谷 英司（小松明峰） 4射2中	《個人の部・女子》 予選 奥村 彩加（金沢錦丘） 4射2中 辻本理佐子（小 松） 4射1中
--	--

④全国高等学校弓道選抜大会

12月21日（土）～23日（日） *大阪市中央体育館

《団体の部・男子》 予選 羽咋工業 12射9中 決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 1回戦 羽咋工業 9 - 5 宇部大付属香川 2回戦 羽咋工業 6 - 9 出雲 《 第5位 羽咋工業 》	《団体の部・女子》 予選 小 松 12射 5中
---	-------------------------------

《個人の部・男子》 予選 南 皓登（小松工業） 4射2中 牛丸 敬太（小 松） 4射1中	《個人の部・女子》 予選 太田 智代（金沢市工） 4射0中 五月女 望（金 沢） 4射0中
---	--

⑤北信越国民体育大会

8月24日（土）～25日（日） *新津地域学園弓道場

《少年男子》 選 手 水口 政樹（金沢市工） 松寄 太郎（金沢市工） 野澤 諒（金沢市工） 石 川 遠的競技 163点（36射） 1位 近的競技 36射30中 1位 《 総 合 1位 本国体へ 》	《少年女子》 選 手 奥村 彩加（金沢錦丘） 小寺美歌子（羽咋工業） 菊地 華銘（金沢市工） 石 川 遠的競技 150点（36射） 1位 近的競技 36射21中 4位 《 総 合 2位 本国体へ 》
---	--

⑥国民体育大会

9月29日（日）～10月2日（水）

東京都小金井公園弓道場

《少年男子》 石 川 遠的競技 予選 101点（24射） 近的競技 予選 24射17中	《少年女子》 石 川 遠的競技 予選56点（24射） 近的競技 予選24射15中 通過 決勝トーナメント 一回戦 石川 8 - 6 山梨 準決勝 石川 8 - 9 宮崎 3・4位決定戦 石川 3 - 3 長野 1 - 2 《 第4位 》
---	--

2. 今年度の反省と来年度に向けて

今年の全国大会については、全国高校総体、国体、選抜大会とそれぞれ入賞している。しかしながらあと一歩のところまで3位以上を逃している。来年度にむけて、あと一本の当たりを求めるために、また、学校間で顧問が弓道を知らない人が増えていて、学校格差が開きつつある。そのため全国大会を多く経験している監督を中心に顧問研修や県内学校の練習試合を実施して、学校弓道の普及、発展を目指したい。